



手渡しで寄贈されるミートボール

**地域に親しみを！  
4/19 石井食品㈱が町内の子どもたちにミートボールを寄贈**

石井食品株式会社（古屋由人福岡営業所長）は、長洲しおかぜこども園を訪れ同社商品のミートボールを寄贈しました。これは、町と同社が平成29年7月に包括連携協定を締結したことを受け、長洲町のみなさんに親しみを感じていただけるように贈られたものです。

この日、寄贈を受けた園児たちからは「ミートボール大好き！」「これからもしっかり食べて大きくなります」といった感想が聞かれました。

同社からのミートボールの寄贈は昨年に続き2回目で、今回は町内の園児および小学生などに約780個の商品が寄贈されています。

● 申込方法	▼ 受付期間	▼ 対象者	▼ 開催日時
問・申学校教育課	5月16日(月) 午前9時～	町内の小学4年生以上 保護者からの電話のみ	8月5日(金)～7日(日) 2泊3日
参加費	6,100円／人	定員	先着10人
※定員になり次第受付終了します。		※定員	



船が着岸して支柱を降ろす新中学生たち

**子どもたちに職業体験を  
4/5 新中学生が海苔養殖の支柱撤去作業を体験**

町内の新中学生5人が、海苔養殖業で使用された支柱（コンポース）の撤去作業を体験しました。

これは、子どもたちに海苔養殖業を体験してもらいたいとの思いから熊本北部漁業協同組合の久保全央理事（宝町区）が企画したものです。

この日は着岸した船から次々と支柱が荷下ろしされ、体験を終えた子どもたちからは「力がいる作業で大変だったけど、次は海苔の生産作業を体験してみたい」などの感想が聞かれました。

1000年の歴史がある「やきもの」のまち愛知県瀬戸市へ行ってみませんか？ 小学校の夏休み期間中に愛知県瀬戸市で「瀬戸焼」製作体験ができます。伝統産業である瀬戸焼の絵付け、瀬戸市無形文化財の練り込み技法、ろくろ回しなどを体験してみませんか。瀬戸焼工場見学・トヨタ博物館見学などの楽しい体験プログラムも行います。ぜひお友達と一緒にご参加ください♪



● 申込方法	▼ 電話受付期間	トマト類生産者の皆さんへ
問・申 ククリーンパークファイブ (78) 4433	5月2日(月)午前9時から 18日(水)午後4時まで	玉名管内では、トマト黄化葉巻病が発生しており、この病気が発生すると、トマト栽培に甚大な被害を与える可能性があります。発病株を見ついたら直ちに抜き取り、地中に埋めるか袋などに入れ密閉して処分していただけます。ご協力をお願いします。
※申し込みが多い場合は、抽選となります。	● 問 クリーンパークファイブ職員 会議事務局	詳しく述べください。
※定員になり次第受付終了します。	日時 5月24日(火)	玉名管内では、トマト黄化葉巻病が発生しており、この病気が発生すると、トマト栽培に甚大な被害を与える可能性があります。発病株を見ついたら直ちに抜き取り、地中に埋めるか袋などに入れ密閉して処分していただけます。ご協力をお願いします。
りります。	定員 5人	詳しく述べください。

**5月リサイクル体験受講者募集**



新小学1年生に黄色い傘を寄贈した島永さん（左から2人目）

**新小学1年生の交通安全を願って  
3/29 島永邦生さんが黄色い傘を寄贈**

島永邦生さん（新山区）が、新小学1年生に交通安全の黄色い傘153本を寄贈し、町から感謝状を贈呈しました。

これは、雨天時の子どもたちの登下校における交通事故防止を願って贈られているもので、平成29年度から行われています。

贈られた傘は、4月11日に各小学校で行われた入学式で、新1年生全員に配布されました。

島永さんは「交通事故に遭わないように元気に頑張ってほしいですね」と話しました。



シバザクラを植える区民（写真提供：有明新報社）

**みなど憩い広場を花で彩る  
3/13 下本区がシバザクラを植栽しました**

下本区（高谷良一区長）は、みなど憩い広場にシバザクラを植栽しました。

これは、同区内に事業所を構える津田悦司さんが、同区にシバザクラ1,000本を寄付したことを受け行われたものです。

この日は、約30人の区民が参加し、みなど憩い広場の花壇にシバザクラ約950本を植栽しました。



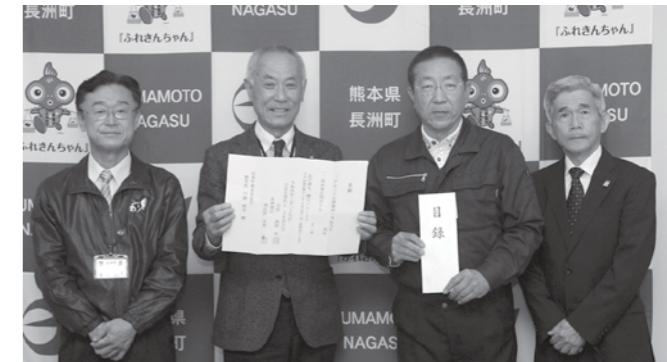
平和への誓い

**戦没者に敬意と哀悼を祈る  
4/3 ～令和4年度戦没者追悼式～**

ながす未来館で令和4年度戦没者追悼式が行われました。

町遺族連合会の松下進会長は「英靈の方の尊い犠牲の上に今日の平和が築かれ、我が國のこの平和と世界平和を守り恒久平和の為に力を尽くし、ご遺志にお応えすることを誓います」と戦没者への誓いを述べました。

また、長洲中学校の濱崎央佑さんが「終戦から77年という歳月をかけて多くの方々が平和を築き、守り続けられたことを忘れず、この平和を次の世代へと守り続けていくことを誓います」と平和への誓いを述べました。



寄贈した玉名法人会 市原地区長（右から2人目）

**新型コロナ対策に活用を！  
3/29 玉名法人会から消毒液等を寄贈**

（社）玉名法人会長洲地区（市原一廣地区長）は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、各中学校へ消毒液30ℓ、詰替え用ボトル6個を寄贈しました。

これは、同会が毎年キャリア教育の一環として中学生を対象に造船業の施設見学学習を実施していましたが、コロナ禍により中止となったため感染防止対策に役立ててもらいたいとの思いで、今回消毒液等が寄贈されました。

市原地区長は「早くコロナが収まることを願っています。生徒たちが安心して学校生活が送れるよう活用してほしい」と話しました。

受け取った、戸越教育長は、「感染防止対策として、大変ありがとうございます。有効に活用させていただきます」と感謝を述べました。